

株式会社アドインテ ABH広告サービス利用規約

ABH広告サービス利用規約（以下「本利用規約」とします）は、株式会社アドインテ（以下「アドインテ」とします）が提供する本サービス（第2条（ク）で定義）の諸条件について規定します。本サービスの利用を希望する者（以下「登録希望者」とします）は、本サービスを利用する前に、必ず本利用規約をご確認・ご承諾のうえ、本サービスにかかる利用申込を行うことが必要です。アドインテは、登録希望者が本サービスの利用申込を行うことをもって本利用規約に同意したものとみなします。なお、本利用規約をご承諾頂けない場合、本サービスを利用する権利は付与されませんので、ご注意ください。アドインテが本サービスの提供に際して提示する諸規定等は、本利用規約の一部を構成するものとします。

第1条（提供目的）

本サービスは、本広告（第2条（キ）で定義）についての広告効果の向上を目的として提供されます。サイト運営者（第2条（エ）で定義）は、この目的を理解した上で、この目的に反しない範囲において、本利用規約中の定めに従い、本サービスを利用することができます。

第2条（定義）

本利用規約において使用する以下の用語は各々以下に定める意味を有するものとします。

- （ア）「アドエクスチェンジ」とは、特定の広告枠を入札方式によって売買するオンライン取引を意味します。
- （イ）「アドサーバーサービス」とは、アドインテが提供する汎用的な広告管理・広告配信システムにより、（i）広告の配信管理、及び、（ii）アドインテの運営するアドネットワーク（本条（ウ）で定義）による広告掲載を可能とするASPサービスを意味します。
- （ウ）「アドネットワーク」とは、広告媒体のウェブサイトやアプリケーションを複数集めて広告配信のネットワークを形成し、かかるネットワーク上で広告配信する広告配信手法を意味します。
- （エ）「サイト運営者」とは、第3条に基づく登録がなされた個人又は法人を意味します。
- （オ）「登録希望者」とは、前文に定義する「登録希望者」を意味します。
- （カ）「本ウェブサイト」とは、サイト運営者が管理・運営するインターネット上のウェブサイトを意味します。
- （キ）「本広告」とは、テキスト、バナー等の態様を問わず、インターネット上の各種広告を意味します。
- （ク）「本サービス」とは、アドインテが本広告を本ウェブサイトに掲載するサービス及びアドサーバーサービスを総称したものを意味します。
- （ケ）「利用契約」とは、第3条第4項に基づいてサイト運営者とアドインテの間に成立する、本利用規約の諸規定に従った「利用契約」を意味します。

第3条（登録）

1. 登録希望者は、本利用規約を遵守することに同意し、かつアドインテの定める一定の情報（以下「登録事項」とします）をアドインテの定める方法でアドインテに提供することにより、アドインテに対し、本サービスの内容を検討した上で、自らの責任により、本サービスの利用の登録を申請することができます。
2. 登録の申請は必ず本サービスを利用する個人又は法人自身が行わなければならない、原則として代理人による登録申請は認められません。また、本サービスの利用を希望する者は、登録の申請にあたり、真実、正確かつ最新の情報をアドインテに提供しなければなりません。
3. アドインテは、アドインテの基準に従って、登録希望者の登録の可否を判断し、アドインテが登録を認める場合にはその旨を登録希望者に通知し、この通知により登録希望者のサイト運営者としての登録は完了したものとします。

4. 前項に定める登録の完了時に、本利用規約の諸規定に従った本サービスの利用契約がサイト運営者とアドインテの間に成立し、サイト運営者は本サービスをアドインテの定める方法で利用できるようになります。
5. アドインテは、第1項に基づき登録を申請した者が、以下の各号のいずれかの事由に該当する場合は、登録を拒否することがあります。
 - (ア) 本利用規約に違反するおそれがあるとアドインテが判断した場合
 - (イ) アドインテに提供された登録事項の全部又は一部につき虚偽、誤記又は記載漏れがあった場合
 - (ウ) 過去に本サービスの利用の登録を取り消された者である場合
 - (エ) 未成年者、成年被後見人、被保佐人又は被補助人のいずれかであり、法定代理人、後見人、保佐人又は補助人の同意等を得ていなかった場合
 - (オ) 反社会的勢力等（暴力団、暴力団員、右翼団体、反社会的勢力、その他これに準ずる者及びこれらと密接な関係を有する者を意味します）である、又は資金提供その他を通じて反社会的勢力等の維持、運営若しくは経営に協力若しくは関与する等反社会的勢力等との何らかの交流若しくは関与を行っているアドインテが判断した場合
 - (カ) その他、アドインテが登録を適当でないと判断した場合

第4条（ID等の発行）

1. アドインテは、前条の登録が完了したサイト運営者に対して、本利用規約と必要に応じてアドインテが別途定める利用方法・利用条件に従って、本サービスを利用するためのIDおよびパスワード（以下「ID等」とします）を発行します。
2. アドインテは、入力されたID等がサイト運営者のものと一致することをアドインテ所定の方法で確認した場合には、当該入力が第三者により行われた場合においても、サイト運営者本人による利用があったものとみなします。サイト運営者は、ID等を自己の責任において適切に管理するものとし、ID等の盗用、不正使用その他何らかの事情によりサイト運営者以外の者が利用したことにより生じた損害について、アドインテは一切責任を負いません。
3. サイト運営者は、ID等の管理責任を負うものとし、
4. サイト運営者は、ID等を第三者に使用させたり、第三者に貸与、譲渡、名義変更、売買質入等を行ったりしてはならないものとし、
5. サイト運営者は、ID等の管理不十分、使用上の過誤、第三者の使用等による損害の責任を全て負うものとし、アドインテは一切の責任を負わないものとし、
6. ID等が第三者に使用される等の事由により本サービスが停止し又は本サービスに関するシステムが毀損する等アドインテに損害を与えた場合、サイト運営者は、アドインテに対し、第18条の規定に基づき損害賠償責任を負うものとし、
7. サイト運営者は、ID等の盗難があった場合、ID等を失念した場合、又はID等が第三者に使用されていることが判明した場合等においては、アドインテに対して直ちにその旨を連絡するとともに、アドインテからの指示がある場合にはこれに従うものとし、

第5条（本広告の入稿および掲載）

1. 本広告の提供者は、アドインテを通じて、又はアドインテの参加するアドエクスチェンジを通じて本広告を入稿する第三者（以下「広告主」とします）とします。アドインテは、広告主から直接的に、または広告主から委託を受けた広告代理店を経由して間接的に提供された本広告を、自己が有するシステムを用いることにより本ウェブサイトに入稿するものとし、当該入稿をもって本ウェブサイトの本広告を掲載したものとします。
2. 本広告の種類および態様ならびに広告主の特定等については、サイト運営者はこれらにつき、アドインテが別途認めたものを除き一切指定ができないことを予め承諾するものとし、
3. サイト運営者は、別紙ABH広告実装ガイドラインを遵守しなければならず、本広告の掲載位置を決定した場合

は、アドインテにその旨を通知するものとします。なお、サイト運営者は、アドインテから当該掲載位置について変更を求められた場合は、アドインテと協議の上、掲載位置を決定するものとします。協議が調わない場合には、アドインテが掲載位置を決定するものとし、サイト運営者はかかるアドインテの決定に従うものとします。

4. サイト運営者は、アドインテの指示に従って、アドインテの提供するタグを設置するものとし、利用契約の有効期間中、かかるタグを外してはならないものとします。

第6条 (対価および支払)

1. アドインテは、広告掲載による対価を計算し、当該対価をサイト運営者に支払うものとします。かかる支払は代理店等の第三者によって行われる場合もあります。なお、対価（広告掲載の有効／無効の判断を含む）についての事項（金額、インプレッション数、クリックの有無、支払条件等、対価に関するあらゆる事項を含みます）は全てアドインテが決定するものとし、サイト運営者は異議を唱えることはできないものとします。サイト運営者は、対価の支払条件が広告主の意向により変更される場合があることを予め承するものとします。
2. アドインテは、前項に定める対価について、当月分を翌月中に集計し、広告主よりアドインテに対価が支払われることを条件として、当月分の対価を翌々月末日までにサイト運営者の指定する口座に支払うものとします。サイト運営者が指定できる口座は、銀行、信用金庫、労働金庫、信用農業協同組合連合会、信用漁業協同組合連合会、農業共同組合のいずれかの日本国内の普通預金又は当座預金の口座とします。なお、振込手数料はアドインテの負担とします。万一、金融機関の事情により、振込みがなされなかった場合又は遅延した場合でも、アドインテはサイト運営者に対して如何なる責任も負わないものとします。
3. サイト運営者の指定した口座情報の不備により振り込みできない場合、アドインテはサイト運営者に対し、電子メールでその旨を連絡します。これに対し、サイト運営者はアドインテが電子メールを送信した日より10日以内（以下「回答期限内」とします）に、専用の管理ページより、自己の口座情報を振込みが可能な指定口座に修正した後、その旨をアドインテに電子メールで回答するものとします。回答期限内にサイト運営者から電子メールでの回答がアドインテに到着しない場合、又は、電子メールの延着・文字化けその他の諸事情により回答期限内に指定口座に関する情報をアドインテが正確に認識することができない場合、サイト運営者が第1項の対価の支払請求権を放棄したものとみなす取扱いをすることについて、サイト運営者は異議なく承諾するものとします。回答期限内にサイト運営者から電子メールでの回答がアドインテに到着し、かつ、振込みが可能な指定口座に関する情報をアドインテが正確に認識することができた場合、アドインテはサイト運営者から指定口座に関する電子メールを受信した日の属する月の翌々月末日に、第1項の対価を支払うものとします。なお、訂正された指定口座への振込みにかかる手数料は全てサイト運営者が負担するものとし、この場合、アドインテは、対価から振込手数料を控除した金額をサイト運営者の指定する銀行口座に支払うものとします。
4. 第1項の対価の支払額が10,000円未満の場合、対価の支払いは次回以降の支払いへと繰り延べられるものとします。但し、サイト運営者は、自らが振込手数料を負担することを条件として、対価の支払を請求することができるものとし、この場合、アドインテは、対価から振込手数料を控除した金額をサイト運営者の指定する銀行口座に支払うものとします。
5. アドインテが、自らの裁量により、本ウェブサイトにおける本広告の掲載が終了してから6ヶ月間経過したものとみなした場合において、第1項の対価の支払額のうち前項で支払が繰り延べられている10,000円未満の対価の支払義務は消滅するものとします。
6. サイト運営者が本利用規約に違反したことその他の理由によりアドインテに損害を与えた場合、アドインテは、かかる損害の額と第1項の対価の額を相殺することができるものとします。
7. 本条に基づく対価の税務処理に関しては、税法等法令の規定に従うものとします。

第7条 (権利関係の帰属等)

1. サイト運営者は、本サービスの提供を受けることにより、本広告およびアドインテの知的財産等に関するいかなる権利も取得するものではなく、すべての権利はアドインテまたは本広告の権利者に留保されるものとします。

- す。
2. サイト運営者は、本サービスの提供を受けるにあたり、アドインテの事前の書面による承諾がない限り、本広告およびアドインテの知的財産の全部または一部を、販売、編集、加工、翻案その他の変更、再配信、サブライセンスまたは譲渡することは一切できません。
 3. アドインテは、サイト運営者の商号、商標、ロゴ、ドメイン名及びその他特有の表示を、販売促進及び宣伝目的に限り使用することができるものとします。

第8条 (本ウェブサイトの変更)

サイト運営者は、本ウェブサイトの掲載内容について、通常のサイト更新の範囲を超える変更を予定する場合は、速やかにアドインテに対してその旨通知するものとします。なお、アドインテは、当該変更が重大なものであると判断した場合、直ちにサイト運営者としての登録を取り消すことができるものとし、サイト運営者は予めこれを承諾するものとします。

第9条 (提供の停止)

アドインテは、いつでも、自己の裁量において、サイト運営者への通知無く、一部または全てのサイト運営者に対して、本サービスの全部または一部の提供を停止することができるものとします。また、アドインテがサイト運営者に対して本広告の掲載の中止を求めた場合には、サイト運営者はただちにそれに従うものとします。アドインテは、本条に基づきアドインテが行った措置に基づきサイト運営者に生じた損害について一切の責任を負いません。

第10条 (機密保持)

1. 機密情報とは、本利用規約又は本サービスに関してアドインテからサイト運営者に開示される一切の情報とします。但し、以下の情報に該当するものは機密情報としないものとします。
 - (ア) 情報を受領する前に、既に公知となっていた情報
 - (イ) 情報を受領する前に、サイト運営者が既に知っていた情報
 - (ウ) 情報を受領した後に、サイト運営者の責に帰すべからざる事由により公知となった情報
 - (エ) サイト運営者が第三者から機密保持義務を負うことなく合法的に入手した情報
 - (オ) サイト運営者が独自に開発した情報
2. 前項各号の情報が機密情報に該当するか否かにつき争いが生じる場合は、サイト運営者とその立証責任を負うものとします。
3. サイト運営者は、本サービスを利用するうえで、機密情報を知る必要のある最小限の役員又は従業員（以下「開示対象者」とします）以外の者に機密情報の開示または漏洩をしないものとします。また、開示対象者に対し利用契約に基づき自己が遵守すべき義務と同一の義務を遵守させるものとします。
4. サイト運営者は、本サービスの利用の目的のためにのみ機密情報を使用し、他のいかなる目的のためにも機密情報を使用しないものとします。
5. サイト運営者は、アドインテの事前の承諾を得ない限り、機密情報を複製しないものとします。
6. サイト運営者は、本条の機密保持義務を遵守するため、善良なる管理者の注意をもって機密情報を管理するものとします。
7. サイト運営者は、利用契約の終了またはアドインテから要請があった場合は、機密情報（複製物がある場合はその複製物を含みます）のすべてをアドインテの指示に従い返却または廃棄するものとし、書面をもってこれを証明するものとします。
8. 本条の規定は、利用契約の終了後も5年間は有効とします。

第11条（情報に関する権利）

1. アドインテは、アドインテのプライバシーポリシー（URL：<https://www.adh.tokyo/privacy/>）の規定に従い、サイト運営者が提供するすべての情報を保持し使用することができます。サイト運営者は、アドインテがサイト運営者に関する個人情報（個人情報の保護に関する法律第2条第1項に定義される「個人情報」を意味します）を移転および開示する場合があることに同意します。アドインテは、召喚状、捜査令状、裁判所命令などの有効な法的手続きへの対応として、または自らの法的権利の行使や、法的請求に対して防御するために、サイト運営者に関する情報を提供することができるものとします。但し、アドインテは当該情報のいかなる開示に関しても一切の責任を負わず、サイト運営者に対して責任を負うものではありません。アドインテはサイト運営者が本サービスの利用の登録の際にアドインテに提供した情報、本ウェブサイトに関する情報並びにサイト運営者の広告実績に関する情報及び違反実績に関する情報を広告主、ビジネスパートナー、スポンサーその他の第三者と共有することができます。
2. サイト運営者は、サイト運営者のプライバシーポリシーに次の内容を定める義務を負うものとします。
 - (ア) アドインテを含む第三者配信事業者が、Cookie等を使用して、本ウェブサイトの閲覧者のウェブサイトにおける閲覧履歴に基づく広告を配信する（アドネットワークにより広告配信することも含みます）旨の内容
 - (イ) アドインテがCookie等を使用することにより、アドインテやアドインテのパートナーが本ウェブサイトや他のサイトへのアクセス情報に基づく広告を本ウェブサイトの閲覧者に表示することができる旨の内容
 - (ウ) 本ウェブサイトの閲覧者が広告のオプトアウトページでアドインテを含む第三者配信事業者及びアドネットワークのCookie等を使用しないよう設定することができる旨の内容
3. EU個人データ（GDPRに関する特約において定義されます）を取得する場合、GDPRに関する特約が適用されます。

第12条（禁止行為）

1. サイト運営者が、以下の内容を含む情報を、本ウェブサイト上で提供し、本サービスまたは本サービスによって得られる情報と統合し、組み合わせ、または関連付けて利用することを一切禁止します。
 - (ア) 真実でないもの
 - (イ) 他人の名誉または信用を傷つけるもの
 - (ウ) わいせつな表現、青少年に有害な情報またはヌード画像を含むもの
 - (エ) アドインテ、又はサイト運営者その他の第三者の知的財産権、肖像権、プライバシーの権利、名誉、その他の権利又は利益を侵害するもの
 - (オ) コンピューターウイルスその他の有害なコンピューター・プログラムを含むもの
 - (カ) 公序良俗に反するもの
 - (キ) 法令又はアドインテ若しくはサイト運営者が所属する業界団体の内部規則に違反するもの
 - (ク) その他アドインテが不適当と判断したもの
2. サイト運営者が、アドインテの事前の書面による承諾のない限り、下記の行為を行うことを一切禁止します。
 - (ア) 本ウェブサイト上で、本広告をアドインテより指定された位置以外に掲載する行為
 - (イ) アドインテから入稿された本広告を改変して掲載する行為
 - (ウ) アドインテが許可しない方法で本広告を本ウェブサイト以外に転載する行為
 - (エ) 本サービスに関し利用しうる情報を改ざんする行為
 - (オ) アドインテが定める一定のデータ容量以上のデータを本サービスを通じて送信する行為
 - (カ) 本広告を閲覧したものに、アドインテが許可しない方法でインセンティブを付与するなど、広告主に不利益を与える行為
 - (キ) アドインテの提供したタグを改変する行為
 - (ク) 本広告をアドインテの意図しない態様で自動リロードする行為
 - (ケ) アドインテによる本サービスの運営を妨害するおそれのある行為

- (コ) その他、アドインテが不適切と判断する行為
3. サイト運営者が、本サービスを通して取得した情報を、第三者のデータベースに複製保存し、またはダイレクト・マーケティングその他本利用規約において具体的に許諾されている用途以外の用途のためにコンパイルまたは利用することを禁止します。
 4. サイト運営者は、本サービスの提供を受けるにあたって、アドインテとサイト運営者または第三者の関係について誇張または虚偽表示をする等、本ウェブサイトの閲覧者が、本ウェブサイトがアドインテもしくは広告主が管理・運営するウェブサイトであると、または本広告がサイト運営者の提供・掲載する広告であると誤認混同するような方法または態様等で本ウェブサイト上に広告を表示したりすることはできません。

第13条（保証の否認及び免責）

1. 本広告において提供される情報（広告主の情報、広告商品その他広告主により提供される情報）はその広告主の責任で提供されるものであり、サイト運営者は、当該情報の真実性、合法性、安全性、適切性、有用性、最新性、正確性、掲載期限についてアドインテが何ら保証しないことを了承のうえ、自己の責任において本サービスを導入し、利用するものとします。
2. アドインテは、本サービスおよび本サービスによって得られる情報に、誤り、エラー、バグまたは提供の中断が無いことについて一切保証しません。
3. サイト運営者は、本サービスの利用もしくは参照、またはこれに関連して生じるあらゆる損害、責任、およびクレームに関しアドインテを免責することとします。
4. アドインテは、サイト運営者の本サービスの利用に関連して、本サービスを通じた売上向上等、本サービスの利用の効果については何ら保証しません。
5. サイト運営者は、本サービスを利用することが、サイト運営者に適用のある法令、業界団体の内部規則等に違反するか否かを自己の責任と費用に基づいて調査するものとし、アドインテは、サイト運営者による本サービスの利用が、サイト運営者に適用のある法令、業界団体の内部規則等に適合することを何ら保証するものではありません。
6. アドインテは、アドインテによる本サービスの提供の中断、停止、利用不能又は変更、サイト運営者の情報の削除又は消失、サイト運営者の登録の取消、本サービスの利用によるデータの消失又は機器の故障若しくは損傷、その他本サービスに関連してサイト運営者が被った損害につき、賠償する責任を一切負わないものとします。
7. 何らかの外的要因及びシステム障害等により、本サービス内のデータが破損、消失した場合、アドインテはそれらのデータの復旧の責任及び損害について一切の責任を負わないものとします。
8. アドインテは、(i) 本サービスが一時的にも停止することなく、常時問題なく運営されること、(ii) 本サービスに欠陥が生じた場合に、常に原状のとおり復元・修復されること、及び (iii) 本サービス内にコンピューターウイルスその他の有害なコンピューター・プログラムがないこと並びに (i) から (iii) を完全に確保するためのセキュリティ方法を提供することを保証するものではなく、それらによってサイト運営者が損害を被った損害につき、賠償する責任を一切負わないものとします。
9. アドインテは、サイト運営者及び本ウェブサイトの閲覧者の動作環境に全く依存しないで、広告が正常に表示されること、及び、対価の算定が正確になされることを保証するものではありません。
10. サイト運営者は、本サービスを利用し発生した広告の表示回数、クリック数、コンバージョン数等について完全に同意したものとみなし、その結果に関して異議申し立てをしないこととします。
11. サイト運営者は、自らの責任において第三者のアカウント（Google Ireland Limitedの提供する「Google AdSense」のアカウントを含みますがこれに限られません）を管理するものとし、アドインテは、かかるアカウントの有効、失効等一切について責任を負わないものとします。
12. アドインテは、サイト運営者の広告枠に広告が配信されること（アドサーバーサービスの利用により広告が配信されることを含みます）を保証するものではなく、サイト運営者は、自らの広告枠に広告が配信されなかった場合でも、一切の異議を唱えないものとします。

第14条（有効期間）

利用契約は、サイト運営者について第3条に基づく登録が完了した日から当該サイト運営者の登録が取り消された日まで、アドインテとサイト運営者との間で有効に存続するものとします。

第15条（登録取消等）

- アドインテは、サイト運営者が、以下の各号のいずれかの事由に該当する場合は、事前に通知又は催告することなく、当該サイト運営者について本サービスの利用を一時的に停止し、又はサイト運営者としての登録を取り消すことができます。
 - （ア）本利用規約のいずれかの条項に違反した場合
 - （イ）登録事項に虚偽の事実があることが判明した場合
 - （ウ）アドインテ、他のサイト運営者又は第三者に損害を生じさせるおそれのある目的又は方法で本サービスを利用した、又は利用しようとした場合
 - （エ）手段の如何を問わず、本サービスの運営を妨害した場合
 - （オ）支払停止若しくは支払不能となり、又は破産手続開始、民事再生手続開始、会社更生手続開始、特別清算開始若しくはこれらに類する手続の開始の申立てがあった場合
 - （カ）自ら振出し、若しくは引受けた手形又は小切手につき、不渡りの処分を受けた場合
 - （キ）差押、仮差押、仮処分、強制執行又は競売の申立てがあった場合
 - （ク）租税公課の滞納処分を受けた場合
 - （ケ）死亡した場合又は後見開始、保佐開始若しくは補助開始の審判を受けた場合
 - （コ）6ヶ月以上本サービスの利用がなく、アドインテからの連絡に対して応答がない場合
 - （ク）第3条第5項のいずれかに該当する場合
 - （サ）その他、アドインテがサイト運営者としての登録の継続を適当でないと判断した場合
- 前項各号のいずれかの事由に該当した場合、サイト運営者は、アドインテに対して負っている債務の一切について当然に期限の利益を失い、直ちにアドインテに対して全ての債務の支払を行わなければなりません。
- アドインテは、本条に基づきアドインテが行った行為によりサイト運営者に生じた損害について一切の責任を負いません。
- サイト運営者は、30日前までにアドインテ所定の方法でアドインテに通知することにより、自己のサイト運営者としての登録を取り消すことができます。
- 本条に基づきサイト運営者の登録が取り消された場合、サイト運営者は、アドインテの指示に基づき、アドインテから提供を受けた本サービスに関連するソフトウェア、マニュアルその他の物につき、返還、廃棄その他の処分を行うものとします。

第16条（反社会的勢力の排除）

- アドインテは、サイト運営者又は利用契約締結に関するサイト運営者の代理人若しくは利用契約締結を媒介した者が反社会的勢力等であることが判明したときには、催告を要せずサイト運営者に書面で通知することにより直ちにサイト運営者としての登録を取り消すことができものとします。
- アドインテは、サイト運営者が利用契約に関連して締結した契約（以下「関連契約」とします）の当事者又は関連契約の締結に関する関連契約の当事者の代理人若しくは関連契約の締結を媒介した者が反社会的勢力等であることが判明した場合には、サイト運営者に対し、当該関連契約の解除その他の必要な措置を講ずるよう求めることができるものとします。
- 前項に基づいて必要な措置を講ずるよう求めたにもかかわらず、サイト運営者が正当な理由なくこれを拒否した場合、アドインテは催告を要せずサイト運営者に書面で通知することにより直ちにサイト運営者としての登録を取り消すことができるものとします。

4. アドインテは、本条に基づくサイト運営者としての登録の取消によりサイト運営者に生じた損害の賠償責任を負わないものとします。

第17条（本利用規約の変更）

アドインテは、いつでもその裁量で本利用規約を変更することができ、変更した場合はサイト運営者に対してウェブページ等により本利用規約変更の旨を通知します。アドインテは、本利用規約変更後、サイト運営者が本ウェブサイト上に本広告を掲載し、またはアドインテの知的財産を利用した場合、サイト運営者がその変更を承諾したものとみなします。

第18条（紛争処理及び損害賠償）

1. サイト運営者は、本利用規約に違反することにより、又は本サービスの利用に関連してアドインテに損害を与えた場合、アドインテに対しその損害を賠償しなければなりません。
2. サイト運営者が、本サービスに関連して他のサイト運営者その他の第三者からクレームを受け又はそれらの者との間で紛争を生じた場合には、直ちにその内容をアドインテに通知するとともに、サイト運営者の費用と責任において当該クレーム又は紛争を処理し、アドインテからの要請に基づき、その経過及び結果をアドインテに報告するものとします。
3. サイト運営者による本サービスの利用に関連して、アドインテが、他のサイト運営者その他の第三者から権利侵害その他の理由により何らかの請求を受けた場合は、サイト運営者は当該請求に基づきアドインテが当該第三者に支払を余儀なくされた金額を賠償しなければなりません。
4. アドインテは、本サービスに関連してサイト運営者が被った損害について、一切賠償の責任を負いません。なお、消費者契約法の適用その他の理由により、本項その他アドインテの損害賠償責任を免責する規定にかかわらずアドインテがサイト運営者に対して損害賠償責任を負う場合においても、アドインテの賠償責任は、損害の事由が生じた時点から過去に遡って1ヶ月の期間にアドインテがサイト運営者に対し現実に支払った対価の総額を上限とします。

第19条（本利用規約の譲渡等）

1. サイト運営者は、アドインテの書面による事前の承諾なく、利用契約上の地位又は本利用規約に基づく権利若しくは義務につき、第三者に対し、譲渡、移転、担保設定、その他の処分をすることはできません。
2. アドインテは本サービスにかかる事業を他社に譲渡した場合には、当該事業譲渡に伴い利用契約上の地位、本利用規約に基づく権利及び義務並びにサイト運営者の登録事項その他の顧客情報を当該事業譲渡の譲受人に譲渡することができるものとし、サイト運営者は、かかる譲渡につき本項において予め同意したものとします。なお、本項に定める事業譲渡には、通常の事業譲渡のみならず、会社分割その他事業が移転するあらゆる場合を含むものとします。

第20条（存続規定）

第4条第2項から第7項まで、第6条（但し、未払いがある場合に限り）、第7条、第9条、第10条、第11条第1項、第12条、第13条、第15条第2項、第3項及び第5項、第16条第4項並びに第18条から第21条までの規定は、利用契約の終了後も有効に存続するものとします。第21条（準拠法および裁判管轄）本利用規約の準拠法は日本法とし、万一本利用規約および本サービスに関連して紛争が生じた場合には、東京地方裁判所または東京簡易裁判所を第一の専属的合意管轄裁判所とします。

以上

GDPRに関する特約

1. 定義

本特約において使用される下記用語はそれぞれ下記に定める意味を有するものとします。

1. 「GDPR」とは、EU一般データ保護規則2016/679（Regulation（EU）2016/679oftheEuropeanParliamentandoftheCouncilof27April2016onthe protectionofnaturalpersonswith regardtotheprocessingofpersonaldataandonthefreemovementofsuchdata,andrepealingDirective95/46/EC（GeneralDataProtectionRegulation））をいいます。
2. （2）「EU個人データ」とは、GDPR第4条第1項にて定義される「個人データ」（personaldata）のうち、EEA（GDPRが直接適用される領域であるEuropeanEconomicArea,欧州経済領域を意味します。以下同じ）域内の自然人（以下「ユーザー」といいます）に関するものを意味します。

2. 当事者の義務

1. 本契約の当事者は、GDPRを含め、適用される法域における全てのプライバシー、データセキュリティ及びデータ保護に関する法律、法令、規則を遵守します。
2. 本契約の当事者は、EU個人データを保護するためGDPRによって求められる適切な技術的及び組織的措置を講じます。
3. 登録希望者はEU個人データをアドインテに提供するにあたり、GDPRの要求に従い、事前に当該データの収集目的・用途等必要な情報及びアドインテが指定する情報を明確にユーザーに説明し、ユーザーの自由になされ、特定のかつ明示的な積極的な行為による同意を求めなければなりません。なお、登録希望者は、当該ユーザーへの説明及び同意取得の具体的な内容及び方法について、アドインテと協議の上、GDPRの要求を満足する方法を実装するよう努めるものとします。
4. 登録希望者がEEA域内からEEA域外へEU個人データを移転する場合、GDPRの要求に従い、事前にEU個人データの移転に関して必要な情報を明確にユーザーに説明し、ユーザーの自由になされ、特定の、明示的な積極的な行為による同意を求めなければなりません。なお、登録希望者は、当該ユーザーへの説明及び同意取得の具体的な内容及び方法について、アドインテと協議の上、GDPRの要求を満足する方法を実装するよう努めるものとします。
5. GDPRが改正された場合、EUeプライバシー規則（EU ePrivacy Regulation）その他適用される法域において新たにプライバシー、データセキュリティ又はデータ保護に関する法律、法令、規則が適用される場合、日本又はEUの公的機関により個人情報保護法又はGDPRに関するガイドラインが公表された場合その他必要な場合、本契約の当事者は、本契約の変更及びプライバシー又はデータ主体からの同意の取得方法の変更を含む当該法律、法令、規則を遵守するために必要な措置について対応を協議し、相互に協力します。

以上

「GDPRに関する特約」

株式会社アドインテ 2019年8月1日施行

株式会社アドインテ ABH広告実装ガイドライン

第1条（基本原則）

ABH広告実装ガイドライン（以下「本ガイドライン」とします）は、株式会社アドインテ（以下「アドインテ」とします）が提供する本サービス（利用規約第2条（ク）で定義）を利用して広告を掲載する本ウェブサイト（利用規約第2条（カ）で定義）に適用される基準です。サイト運営者（利用規約第2条（エ）で定義）は、広告実装についてこの基準を遵守する必要があります。

第2条（広告実装の可否判断）

アドインテは、本ガイドラインの基準に従って個別に広告実装の可否を判断します。アドインテの個別の判断により、この基準を満たしている場合でも広告実装を拒否することがあります。また、基準を満たさない場合でも広告実装を許可することがあります。いずれの場合でもその理由についてアドインテが回答することができない場合があることを、サイト運営者は、予め了承するものとします。

第3条（配信停止、契約解除）

本ガイドラインへの抵触が判明した場合、アドインテは事前の通告なく本サービスを利用した広告配信の停止を行い、サイト運営者に対して本サービスの全部または一部の提供を停止することができるものとします。また、アドインテは事前の通知または催告することなく、サイト運営者に対して一切の責任を負うことなく本サービスを利用した広告配信の全部または一部を停止し、または利用契約（利用規約第2条（ケ）で定義）を解除し、それに基づき生じた損害の賠償をサイト運営者に請求することができるものとします。

第4条（サイト運営者の義務）

サイト運営者またはアドインテが、広告主、ビジネスパートナー、スポンサーその他第三者から広告配信先に関するクレーム又は損害賠償請求等（以下、「クレーム等」とします）を受けた場合、サイト運営者は自己の責任と費用に基づいてこれを解決し、当該クレーム等に関連してアドインテが被った損害（弁護士費用を含む）を補償しなければなりません。

第5条（広告実装に関するポリシー）

以下のような実装は禁止とします。

- （1）ユーザーの意図しないクリックを誘発するもの（リワード広告は除く）
- （2）広告から離脱する目的の選択肢（閉じるボタンやアイコン等）の視認性が著しく低いもの
- （3）同一の表示方法の広告が被る実装
- （4）広告をクリックすることでユーザーに報酬が発生するもの、及び、ユーザーに報酬が発生すると誤認され得るもの
- （5）弊社が許可していない配信先への実装
- （6）インタースティシアル広告で、ユーザーが直接広告に接触する（クリック・タップ等）方法以外に広告から離脱する選択肢（閉じるボタンやアイコン等）がないもの
- （7）インタースティシアル広告の表示時に、広告を表示している状態でサイトコンテンツを利用できる実装
- （8）その他、弊社が不適切と判断した実装

広告実装ガイドライン

株式会社アドインテ 2019年8月1日施行